第　1学年　美術　科

学習教材および学習の進め方

<table>
<tr><td>使用教材</td><td>教科書：『美術１』　光村図書
資料集：『美術資料（滋賀県版）』　秀学社</td><td>持ち物</td><td>左記以外に
デザインセット
筆記用具
色鉛筆
スケッチブック
※その他に必要な準備物があれば、授業で連絡します</td></tr>
<tr><td>学習の進め方</td><td colspan="3">＜確かな学力を身につけるには＞
・授業で指示される制作のポイントをしっかりと把握し、意欲的に課題に取り組みましょう。
・自分の良さを伸ばし、上手くいかないことがあっても諦めないで最後まで取り組みましょう。
・作品制作だけでなく、美術資料などから知識や技能を幅広く身につけ、多様な表現や発想ができるように心がけましょう。
・アイデアスケッチやワークシートなどで、自分が制作していく作品についてのテーマや構想をしっかり考えて取り組みましょう。
・教科書・美術資料・ビデオ教材・生徒作品等を鑑賞し、学びあいの学習やワークシート等で、自分の意見や感想を表現できるようにしましょう。
＜定期テストでは＞
・事前に発表された範囲をよく見て学習し、技法や制作手順を振り返っておきましょう。
・テスト当日の持ち物を忘れないようにしましょう。
＜学び合いについて＞
・グループで意見を交流し、他者の作品からよさや美しさを感じ取れるようにしましょう。
・他者の作品や表現から、自分らしい工夫を考えて、発想や表現の幅を広げてみましょう。</td></tr>
<tr><td>学習上の注意</td><td colspan="3">・ベル黙・作業の準備・後片付けを、しっかりできるようにしよう。
・授業の準備物を、忘れないようにしよう。
・題材の目標や制作手順などの説明をよく聞き、毎時間の学習目標を意識しよう。
・学びの交流以外での私語を慎み、立ち歩きをせず、制作に集中しよう。
・作品やワークシートを計画的に仕上げよう。そして、提出期限を守ろう。
・道具を大切に扱うようにしよう。また、道具の使用は、安全面に気をつけよう。
・制作に必要な資料や材料を準備して、制作にいかそう。
・自分が制作した作品を大切にし、記名をしっかりしよう。</td></tr>
</table>

学習内容および評価規準

	月	単元計画	
一学期	4 5 6 7	○オリエンテーション ○鑑賞 「デザインの仕組み」 ○見て、感じて、描く （スケッチ、写生） ○色の整理（デザイン） ○「私のマーク」 （デザイン） ○期末テスト	期末
二学期	9 10 11 12	○「私のキャラクター」 （立体） ○鑑賞（相互鑑賞） ○鑑賞（絵画鑑賞） ○「文様」（デザイン）	
三学期	1 2 3	○「文様」（デザイン） ○鑑賞（相互鑑賞） ○練習課題（絵画） ○振り返り	

評価の観点		評価の方法（見取り）
知識・技能	・それぞれの素材や性質が感情にもたらす効果を理解している。 ・造形的な特徴をもとに、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 ・自分の表したいものに合った材料や用具を選択し、意図に応じて工夫してあらわしている。 ・自分の主題に応じて、制作の順序を考え、見通しをもって制作を進めている。	・作品 ・テスト ・練習課題 ・ワークシート
思考・判断・表現	・題材に合わせて、自分の中から主題（テーマ）を生み出している。 ・作品の全体や部分との関係を考えて構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ・作品から、よさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	・作品 ・テスト ・練習課題 ・アイデアスケッチ ・ワークシート
主体的に学習に取り組む態度	・自ら進んで表現の活動に楽しく関わり、常によりよい表現を目指している。 ・独創的な視点から心豊かに表現する構想を練ろうとしている。 ・表現方法の試行錯誤を重ねて創意工夫をするなど、粘り強く表そうとしている。 ・自ら進んで楽しみながら、作品のよさや美しさなどを感じとっている。 ・作品から新しい視点を探して、見方や感じ方を広げようと粘り強く取り組んでいる。	・授業への取り組み ・課題への取り組み ・ワークシート